

令和8年度 徳島県立名西高等学校(全日制課程) 学校評価 総括評価表

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画	自己評価		委員評価	今後の方針
学 習 指 導 の 充 実	自分で考え、自分の意見を持ち、自分の言葉で表現できる生徒の育成	企画課 教務課	評価指標	評価指標の達成度	総合評価		
			① 授業評価アンケートでの、ルーブリックの資質・能力について、自分自身の向上を意識できた生徒の割合80%以上。(各学年80%以上)				
			② 授業評価アンケートでの、生徒の授業満足度の肯定的回答90%以上。(R7：90.6%)				
			③ 試験期間中の平均家庭学習時間2時間以上の者を50%以上、ゼロ時間の者を0%。(R7：2時間以上37.6%、ゼロ時間2.7%)				
		保健厚生課	④ 特別支援教育の視点で、生徒理解に努め、一人一人の特性に応じた指導を充実させる。				
		総務課	⑤ 一人あたりの図書館利用回数年間10回以上。(R7：8.5回)				
		企画課 教務課	活動計画	活動計画の実施状況			
			① 教職員研修の回数は前年度の6回から、3回に見直しを図り、ICTを効果的に活用しながら、これまで以上に、教科横断した情報共有を行い、生徒との関わり時間を確保していく。				
			② 教科会等で授業研究を行い、わかりやすい授業の実施に努める。				
			③ 学習時間調査を実施し、試験に向けての目標設定と意識づけを行い家庭学習時間ゼロをなくす。				
		保健厚生課	④ 実態調査により生徒の状況を把握し、ケース会議等により支援内容の充実を図る。				
		総務課	⑤ 名高ライブラリ発行、出張図書室の充実、図書館でのイベントの企画、教科・科目と連携した図書の推薦により、読書意欲の喚起を図る。				

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画	自己評価		委員評価	今後の方針
生徒指導の充実	基本的生活習慣の確立と安心・安全に向けた意識を高める。	生徒指導課 各学年主任	評価指標	評価指標の達成度	総合評価		
			① 遅刻者数を前年度より20%減少させる。 (R7：749人)				
			② 交通事故防止と交通マナー向上の指導を徹底させ、登下校における交通事故を年間5件以内に作る。(R7：4件)				
		生徒指導課 各学年主任	活動計画	活動計画の実施状況			
			① 登校指導や「遅刻ゼロの日」、「考査時の5分前登校」の取組みを充実させる。また、遅刻カードで遅刻数や理由を確認し、個別に指導する。				
			② 登校時の立哨指導(毎日)、街頭指導(月1回)、交通安全街頭キャンペーン(年2回)、車体検査と通学方法別集会(年3回)、生活安全委員会による挨拶運動(月1回)、生徒会による挨拶運動(週1回)の実施。				

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画	自己評価		委員評価	今後の方針
人権教育の充実	自他を大切に する心や態度の育成	人権教育課	評価指標	評価指標の達成度	総合評価		
			① 3年生対象の「人権に関する意識調査」で、人権課題に取り組む意欲を示す回答を98%以上にする。(R7：97%)				
			② 学校いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止に努め、いじめによる特別指導を0件にする。(R7：0件)				
		人権教育課	活動計画	活動計画の実施状況			
			① 人権学習ホームルーム活動や人権映画鑑賞会・人権学習講演会、いじめ防止委員会(ハートフル委員会)等を行うことにより、人権を尊重し、多様性を認め合い、いじめ・差別を許さない意識や態度を育てる。教職員研修は例年どおり3回実施するが、12月の教職員対象講演会を減じ、人権学習講演会を生徒とともに深め合う機会とする。				
			② いじめに関するアンケートを年2回実施し、早期発見に努める。また、いじめは絶対に許さないという姿勢を全校集会等で明確にし、生徒が相談しやすい環境をつくる。				

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画	自己評価		委員評価	今後の方針
キャリア教育の充実	社会的自立のために必要な資質・能力の育成	進路指導課	評価指標	評価指標の達成度	総合評価		
			① 最終進路先に満足する生徒の割合が90%以上、本校の進路指導に満足する生徒の割合が90%以上にする。 (R7：89.3%,92.5%)				
			② 各学年での志望理由書に関する支援について、生徒の満足度を85%以上にする。(R7：91.3%)				
			③ 早い段階から、自らの進路に向けて主体的に取り組む高い意識を持った、5%程度の生徒集団をつくる。 (R7:4.9%)				
		企画課	④ 探究活動を通じて、社会問題を自分事として捉え、自分の進路や生き方と」関連付けて振り返りができた生徒の割合を80%以上にする。				
			⑤ 地域資源を活用した探究活動に参画した生徒の割合を80%以上にする。				
		進路指導課	活動計画	活動計画の実施状況			
			① 生徒の進路相談に随時応じ、丁寧な進路指導を行う。				
			② 志望理由書に関する取組を2・3学年の年間計画に位置づける。各ホームルームでの事前指導、講演会を経て、志望理由書模試を実施する。				
			③ 部活動の入試問題研究部として、学業に関して組織的・定期的な活動を行い、切磋琢磨できる集団を育成する。				
		企画課	④ エシカルに関する講話や資料を活用した社会課題への理解を促進する。地域資源を活用した協働活動を推進し、地域主導の活動へ段階的に移行させる。探究活動の成果発表を実施し、自己の進路・生き方に関する振り返りの指導を行う。				

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画	自己評価		委員評価	今後の方針
文化芸術活動の推進	芸術科の魅力の積極的発信と生徒の国際的感覚・視野の醸成	芸術科	評価指標	評価指標の達成度	総合評価		
			① 「名西高校フェスティバル」の入場者数を1,800名以上にする。（R7：1862名） 「わくわくコンサート」「小学校壁画制作」「石井町ウィンターイルミネーションオープニングセレモニー」などで地域との交流、連携を深める。				
			② 芸術科の取り組みを本校Webページで発信し、年間60回以上更新する。（R7：78回）				
			③ 放美展や県展などに積極的に出展したり、コンクールにおいては県代表、四国大会上位入賞、全国大会出場を目指す。（R7：音楽：合奏コンクール全国大会、声楽アンサンブルコンテストで全国大会出場、打楽器ソロコンテスト全国3位、美術：全国規模の大会において10点が入賞、書道では167点が全国規模の大会で入賞・入選）				
		企画課	④ 外国の文化・慣習等に興味・関心を持ち、グローバルな視点を養うことができたと感じる生徒の割合80%以上。				
		芸術科	活動計画	活動計画の実施状況			
			① 内容を充実させ、オープンスクールや本校主催行事、本校Webページ等における周知に加え、各種メディアの取材依頼を積極的に行い、多面的な広報活動を展開する。				
			② コンクール等での成果や生徒作品、芸術科行事や日々の活動の様子を、積極的に情報発信する。				
			③ 各種コンクールや大会等への積極的な応募・参加の促しと情報提供を行うとともに、生徒の資質・能力を伸ばすための個に応じた粘り強い実技、作品制作指導の				
		企画課	④ 生徒の国際理解を深めるために、講演会等の開催や海外姉妹校との交流活動を、対面やOnlineで行う。外部機関や大学と連携した講座、ワークショップ等への参加を促し、多角的な視野を学ぶ機会を提供し、グローバルな視点の育成を行う。				

重点課題	重点目標	主担当	評価指標と活動計画	自己評価		委員評価	今後の方針
開かれた学校づくりの推進	地域社会への積極的な魅力発信、生徒の参画、地域貢献の充実	総務課	評価指標 ① P T Aや同窓会と連携しながら、本校の魅力や教育活動を効果的に発信するとともに、各種連絡や会議資料において、ICT活用・ペーパーレス化を段階的に進め、持続可能な学校運営を目指す。	評価指標の達成度	総合評価		
		生徒指導課	② 「名高バトロール隊」の活動を年間30回以上実施する。（R7：28回）				
			③ 交通安全キャンペーンを年2回以上実施し、交通マナーの向上と地域の交通安全に貢献する。（R7：3回）				
		企画課	④ 自主的にボランティア活動を行った生徒が、全校生徒の50%以上を目指す。				
		芸術科	⑤ 中学生を対象とした行事や地域における芸術活動の充実を図る。 （R7：オープンスクール199名、体験入学231名、芸術科進学説明会73名）				
		総務課	活動計画 ① 藤花同窓会総会、理事会などで生徒たちの活躍を報告し、本校の魅力を同窓会や地域の方に多く知ってもらう。	活動計画の実施状況			
		生徒指導課	② 「名高バトロール隊」を編成し、地域社会や警察と連携しての、清掃活動や防犯キャンペーン、挨拶運動、「サイバーモデル校」としての地元中学校での出前講義を実施する。				
			③ 名西署と連携を図り、生活安全委員会が交通マナーアップのためのキャンペーンを実施する。				
		企画課	④ 参加方法等を掲載したリーフレットを配布し、生徒がより参加しやすいように工夫するとともに、個別の声かけをする。				
		芸術科	⑤ 地域での文化祭や展覧会等の行事において、生徒の作品制作や演奏会への協力を図る。				